

「本気で変わる学校」 ～～止まらない、もっと前へ～～



八尾翠翔高校のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。校長の、氣賀 聡です。令和5年度に赴任し今年度で4年目となりました。

令和8年度入試では、6年ぶりに募集定員を超える志願者が受験してくれました。本当にありがとうございます。この3年間で大きな改革を行ってきました。過去からの「子どもを伸ばす・求める」という方針は変えずに、「在校生が楽しい学校に」「中学生が行きたい学校に」をコンセプトに、今までになかった視点で学校の魅力を高めていくことを生徒の皆さんとともに先生方は考えてくれています。生徒会の皆さんが中心になって先生方と協力して以下のような改革を行ってきました。

R5

- ① 宿泊研修は発展的解消。校外施設でBBQや研修などを日帰りでやっています。
- ② 大学生1日体験（大学とのコラボで実現しました。）
- ③ 文化祭はR6から2日開催にしました。
- ④ 携帯電話も校内使用OKにしました。
- ⑤ R7からの修学旅行は行き先を東京DL、シー2日入場。3年遠足はUSJです。
- ⑥ 食堂お試し体験（食券を配布して試食）
- ⑦ デジタル部を作ってロボコンをめざす。DX推進校の指定。
- ⑧ R8から授業で部活動であるような種目ができる選択科目（セレクトスポーツ）
- ⑨ R8から特進クラス設置。（進路別・目的別クラスの設置）
- ⑩ 新しい企画の模索（ドラマのロケ地利用や商業施設・地方ローカルラジオ局とのコラボ企画）

R6

- ① 体育祭で団色のTシャツを全員着用、鉢巻なくしゼッケンも後ろだけに。
- ② 文化祭は、クラスTシャツの登校OK。
- ③ 夏休みは熱中症対策で体操服登校OK・部活では土日クラブジャージ登校はOK。
- ④ 昼休みには中庭でランチタイムコンサート実施。（吹奏楽・軽音楽）
- ⑤ 認定こども園と交流授業。こどもたちに学校に来てもらう。高校生が園に行く。
- ⑥ 教職トライコースの3年生は、小学校・中学校に実習で週1回のペースでいく。
- ⑦ R7から火曜7限を選択制の探求の授業とし部活動の種目や難関大学進学への追求など個々に応じた探求プログラムを実施。
- ⑧ 文科省DX推進事業指定校で1000万の補助金。デジタルラボ・クリエイティブスタジオ新設。
- ⑨ 食堂のカフェ化推進（コミュニティーカフェ）机椅子新調・冷暖房・大型モニター2台など。国際交流レセプション会場。総探の時間のプレゼン発表会場。
- ⑩ 2年連続府優秀教員表彰。心の再生府民運動スクール表彰。

R7

- ① 八尾翠翔版ラーケーション（個人で考える校外学習）開始。連休に合わせて設定し拡大。
- ② 八尾市立学校の不登校の小中学生の居場所づくり検討
- ③ 全館トイレの完全洋式化・温水洗浄便座化。
- ④ 文化祭2日開催・キャッシュレス決済導入。
- ⑤ 大教大と高大連携協定による授業。大学院生の実習受け入れ。
- ⑥ 3年生は、朝の教養でプレゼンテーション演習実施。
- ⑦ 火曜7限チューズデー開始（総合的な探究の時間）
- ⑧ 文科省DX推進事業指定校、継続が決まり500万の補助金。デジ部の活動拡大。
- ⑨ グアムのHarvest Christian Academyと海外姉妹校締結。希望者で相手校へ交流訪問。
- ⑩ こころの再生府民運動2年連続表彰。3年連続府優秀教員表彰。文科大臣優秀教員表彰。

R8（予定）

- ・八尾市立学校の不登校の小中学生の居場所「ほっとS」開設。
- ・体育祭で団色のTシャツ登校OK。ゼッケンも廃止。
- ・文化祭、後夜祭を発展的解消し、新たなプログラム。
- ・セレクトスポーツ開始。特進クラス開始。
- ・文科省DX推進事業指定校3年目300万獲得。
- ・創立25周年記念行事。

私は、「活気に溢れ、前向きな学校」として定着しはじめている八尾翠翔高校を「さらに元気な学校」にしたいと考えています。そのためには、「本気で変わる学校」としてさらに一歩前に進み、「立ち止まらずにもっと前へ」今まで以上に中学生やその保護者の皆さんにPRをしていきたいと思えます。生徒の皆さんが八尾翠翔高校生としての誇りを胸に抱き、社会のために自らを生かそうとする志を掲げ、新しい歴史をつくっていくことができるように、頑張っていきます。